

TIC 案内業務事例

【「V」通信 497号 6月(後半)】

ニュージーランド 女性 電話(在住)

Q:旅程相談

A:「夏頃に東京から離島に行きたいので、運賃と所要時間を教えてほしい」との問合せ。都内から比較的近い伊豆大島に行く場合、大型船は片道概ね 5 千円前後からだが、月ごとに運賃が変わる。時間は、23 時に東京を出発し、翌日の朝 5 時に伊豆大島到着。またジェット船利用の場合は、片道約 2 時間程度だが、運賃は大型船よりも上がると伝えた。女性は料金が少し高いと感じたようで、船旅は次回以降に検討することとなった。代案として、「日本の伝統的な家屋や建物がある街並みを楽しめる場所を教えてほしい」とのこと。高山を案内したが、やはり交通費の高さに難色を示した。できるだけ安価で行ける関東圏以外の場所がよいとのことで、福島県の大内宿などは、当時の宿場町の景観を残し風情がある観光地だとお勧めした。在来線や私鉄を利用すれば、比較的安く行くことができるが、移動時間が長く乗り換えも数回必要になると説明。また、在住者も可能な「JR TOKYO WIDE PASS」を購入すれば、那須高原、伊豆、軽井沢などの観光地へは、新幹線や特急を利用することができる旨併せて伝えた。多くの情報収集ができたので、最終的にご自身で訪問場所を再度検討してみるとのことであった。

フィリピン 女性 60代(在住)

Q:奈良観光

A:リピーターの在住女性。「可能であれば、来月半ばあたりに奈良を訪れたい」と情報収集、プランニングに來られた。東京からの旅費を少しでも節約するため、往路だけでも高速バスを検討したいとのことだったが、各社とも引き続き減便での運行中により事前の確認、予約が必要な旨を伝えた。現地では、二日間程度で寺社巡りをしたいとのこと。旅程にもよるが、一日目に東大寺や春日大社、興福寺などの奈良公園周辺を観光し、二日目に西ノ京の唐招提寺や薬師寺、斑鳩エリアの法隆寺などを訪れてみてはどうかと提案。その際は、徒歩や路線バスを利用したいとのことで、奈良交通の「奈良・西ノ京・斑鳩回遊ライン」路線であれば、主な名所を巡ることができ、お得なフリー乗車券もあると案内。宿泊についても、プラクティカルガイドのお渡しや各種予約サイトを併せて伝えた。また、「滞在を数日延長できたら高野山にも行ってみたいので、奈良からのアクセス方法についても知りたい」とのこと。高野山へは、JR 桜井線、和歌山線を経由し橋本から行くこともできるが、乗り継ぎ時間や本数を考慮しなければならぬため、大阪方面へ向かい南海電鉄を利用することをお勧めした。過去に何度か JNTO TIC をご利用され、前回は熊本や鹿児島を中心に九州を周遊したという都内在住の女性。既に一回目のワクチン接種も済まされ、「ずっと家で過ごしてきたから早く旅行に行きたい」と話していた。高野山については、来年ご友人がアメリカから来られ一緒に熊野古道を歩く予定なので、その前に一人で行っておきたいとのことであった。